

もくじ

卒業式	2
教育の重点	3
むらまち情報〈南山城村〉	4
むらまち情報〈笠置町〉	6
むらまち情報〈和束町〉	8
きょういく	10
地域情報	14

広報

# れんげい



第85号  
2013.4



3月15日、南山城保育園で3月に卒園となる「ぞうぐみさん」とのお別れ会が催されました。保育園での楽しかったことや将来の夢などを発表、園児からのプレゼントもありました。保育士からの演劇もあり思い出に残る一日となったのではないのでしょうか。

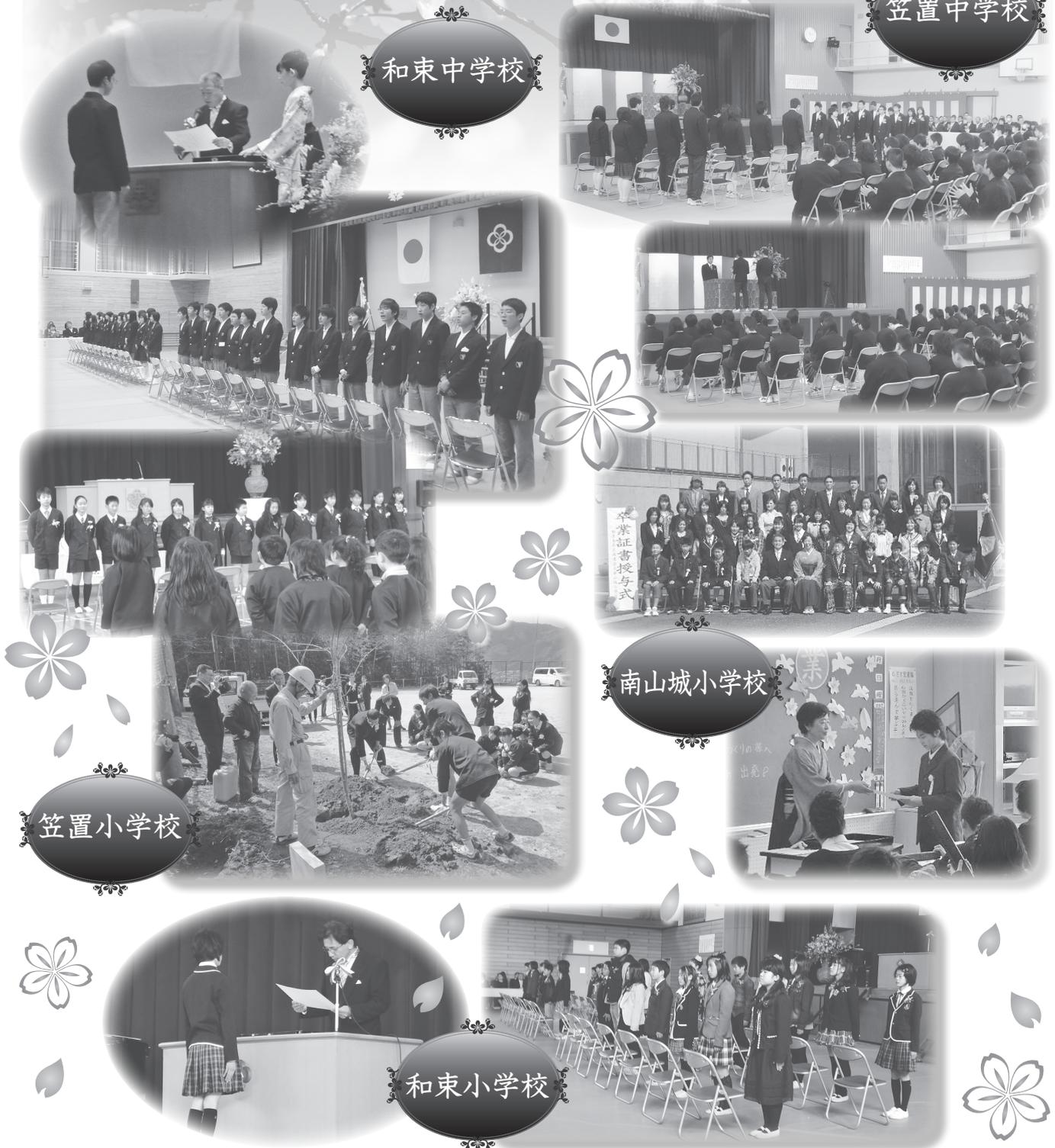
## 卒業おめでとう ～小中学校で卒業式～

3月14日(木)笠置・和東中学校で、3月19日(火)には笠置・和東・南山城小学校で卒業式が執り行われました。

今年の卒業生は、笠置小学校が13人、和東小学校28人、南山城小学校20人、また笠置中学校が38人、和東中学校28人で、校長先生から卒業証書を受け取る表情はととも凛々しく、在校生や保護者に成長した姿を見せてくれました。

和東中学校

笠置中学校



南山城小学校

笠置小学校

和東小学校

## 活性化に向けて

## 〜展望！つながり！挑戦！〜

### 本年度「連合の教育」の重点

平成二十一年四月にスタートした広域連合による教育委員会もいよいよ五年目に入りました。本年度は節目の年度、転換期の年度と捉えています。よって、本年度のキーワードを『活性化に向けて〜展望・つながり・挑戦〜』としました。

#### 【学校教育】

次の重点を本年度の三本柱とします。

- 一 「相楽東部だからできる」「相楽東部ならではの」の教育の一層の推進
- 二 質の高い学力をばぐむこと
- 三 豊かな人間性の育成

一本目の柱は「連合ならではの教育の一層の推進」です。小規模校の特性や広域連合のよさを活かした特色ある教育活動の展開、我がふるさとを愛し、我

#### 学校教育 具体的重点事項

- (1) 一人一人が包み込まれ、みんなでつながる学校づくり
  - いじめの未然防止・早期発見・早期対応
  - 不登校児童生徒ゼロを目指す取組
- (2) 児童生徒の体力の向上
  - 体力・運動能力、競技力の向上、小学校陸上運動交歓記録会の充実
  - 「京の子ども元気なからだスタンダード」の効果的な活用
- (3) 特別支援教育の充実
  - 特別な支援を必要とする児童生徒への適切な支援
  - 相楽通級指導教室の積極的活用
- (4) 学校図書館のセンター機能（読書及び学習・情報）の充実と活用
  - 図書館司書の有効活用による読書活動の推進
  - 図書及び資料の充実
- (5) 管内学校間における積極的交流、相互支援
  - 小小、中中、小中の確かなつながり
  - 児童生徒間・教職員間交流、相互支援による学校運営
- (6) 目標に向かって挑戦し続け、活気のある学校
  - 児童生徒の個性や能力を伸ばし、対外的に活躍する学校
  - 連合教育委員会研究指定校における研究発表会
- (7) 安心・安全な学校
  - 危機管理対応能力（自ら判断し、自ら行動する力）の育成
  - 安心・安全な教育環境の整備

がふるさとを誇りに思う児童生徒の育成、さらには、土曜日を活用した教育（土曜教育）も積極的に推進していきます。

二本目の柱は、「学力の向上」です。基礎・基本の定着、活用する力の育成、学習意欲の向上にバランスよく取り組むこと、そのためには、校長のリーダーシップの発揮、課題と目標の共有化と組織による実践が不可欠であることは言うまでもありません。

三本目の柱「心力の育成」においては、道徳教育、人権教育など心の教育の一層の充実を図り、児童生徒の規範意識の醸成、他人を思いやる心の育成に力を注いでいきます。

これら三本柱を受けた具体的重点事項としては、上記の七点を掲げていきます。

#### 【社会教育】

これまでの事業の見直しと整理、新規事業の検討と定着を図っていきます。さらには、三町村間の活発な交流、三町村独自の取組の温度差是正、社会教育関係団体の活性化にも努めていきたいと考えています。

その柱として、次の五点を挙

#### 社会教育の推進

- 1 乳幼児・青少年教育、成人教育や高齢者教育など生涯の各時期に応じた学習機会の充実
- 2 文化協会及び文化サークル連絡会の充実・発展、地域の特色を活かした文化活動の促進
- 3 地域住民がいつでも・どこでも主体的にスポーツに親しむことができる生涯スポーツの推進
- 4 家庭の教育力、地域社会の教育力の向上を目指す取組の推進
- 5 学校、関係諸機関、各種団体などが一体となった総合的な人権教育の推進

げました。これらのもとに、本年度の具体的な事業を展開していきます。

子どもが人や社会とつながり共に生きる心をはぐくむために、学校・家庭・地域社会がそれぞれ役割と責任を果たしながら協働し、社会総がかりで取り組むことが強く求められます。本年度も皆様のご理解とご協力を切に願います。

（相楽東部広域連合教育委員会）

